

### 3 パソコン・インターネット活用講座(入門編) 校内研修用資料

この資料は、平成13年度までセンターで実施していた「パソコン・インターネット活用講座(入門編)」の講座のねらいや研修の項目を記したものである。受講の対象は小・中・高・盲・聾・養護学校の教職員のうち、パソコンの初心者としている。

情報教育が本格化しつつある現在、校内研修で入門編を取り扱う機会は少なくなっていると思われるが、校内において情報教育研修を実施する際の基本的な知識・技能を復習するのに利用可能と考える。

#### (1) 講座のねらい

研修講座実施要項では、講座のねらいを次のように示しているが、全くの初心者を対象とした講座で、スキルの習得を中心に計画・実践していた。

「学校教育におけるコンピュータの利用について理解するとともに、パソコンとインターネットに関する基礎的な知識と基本的な操作を学ぶ。」

#### (2) 研修項目

ア 講義 「情報教育の意義とパソコンの利用及び情報モラル」

##### (ア) 情報教育の意義とパソコンの教育利用について

1	高度情報通信社会とそこで必要とされる情報活用能力の育成についての理解
2	情報教育の目標とされている「情報活用の実践力」「情報の科学的な理解」「情報社会に参画する態度」の理解
3	学習指導要領に示された各学校段階におけるコンピュータなどの積極的活用及び総合的な学習の時間と情報教育との関連の理解
4	ミレニアム・プロジェクト「教育の情報化」の概要の理解

##### (イ) 著作権や情報モラルに関して

1	知的所有権と著作権法の概要の理解
2	インターネット上での著作物の利用上の心得についての理解
3	情報発信における個人情報の保護についての理解

イ 講義 ・ 実習 「パソコンの基本操作」

##### (ア) パソコンの種類と構成などについて

1	ノート型、デスクトップ型、タワー型などの種類の理解
2	本体、ディスプレイ、キーボード、マウスなどの構成要素の理解
3	プリンタ、スキャナ、MO、デジタルカメラなどの周辺機器の利用

##### (イ) キーボードとマウスの基本操作について

1	キーボードの文字キーと特殊キーの違いとその機能の理解
2	キーボードの文字・記号の位置と入力文字の切り替え方の理解や操作
3	マウスのクリック、右クリック、ダブルクリック、ドラッグなどの操作

(ウ) Windowの基本操作について

1	Windowの開閉、最大(小)化、サイズ変更、移動などの操作
2	フォルダの構造の理解、ファイルやフォルダのコピーなどの操作

(I) 日本語文字の入力及び変換について

1	日本語文字入力のためのIME (Input Method Editor)の利用
2	ファンクションキーによる文字種の変更及び連文節の文節の変更
3	部首や手書きなどによる漢字検索

(オ) ワードプロソフトの基本的操作について

1	ワードプロソフトの起動及び文書スタイルの変更
2	フォントサイズなどの変更、位置の移動など文書レイアウトの変更
3	罫線操作、行間変更、図や写真などの挿入
4	複数文書間での文字などのコピーや移動
5	文書の印刷、ファイルとしての保存

ウ 講義 ・ 実習 「インターネットの基礎」

(ア) インターネットの基礎について

1	インターネットの基本の理解 (情報の収集、発信、交流)
2	インターネットの基本的な仕組みの理解 (サーバやプロバイダなど)
3	インターネットでページの閲覧や電子メールなどができることの理解

(イ) WWWについて

1	ブラウザやURLなどの理解、及びIPアドレスとURLの関係の理解
2	リンクの理解、リンクをたどる操作
3	「ブックマーク」や「お気に入り」の理解と利用
4	リンク集の理解と利用
5	サーチエンジンの理解、各自が探している情報をもったページの検索

(ウ) 電子メールについて

1	メール用ソフトの理解、メールの受信
2	自分への送信、隣人への送信、送信者への返信
3	ファイルの添付
4	複数者への送信
5	メールマナーの理解と実践力の育成

(3) 実習でのヒントや具体例

ア 情報教育の意義などについて

(ア) 校内研修会の資料として巻末に参考サイトを掲載している。

(イ) 新学習指導要領における情報化対応 (情報活用能力の育成) については、京都府総合教育センター教育資料平成11年度第3号「『生きる力』としての情報活用能力の育

成に関する研究」の資料編にまとめてある。

(ウ) 著作権の尊重や個人情報保護が重要な課題となっていることを押さえる。

#### イ パソコンの基本操作に関して

(ア) マウスのダブルクリックが不得手な受講者には、クリックで選択しエンターで実行する方法を伝える。

(イ) マウス操作練習ではイラストを貼り付けた文書を用意し、それを「移動する」「拡大する」「縮小する」練習方法が効果的である。

(ウ) 一斉に行うWindowの操作練習は、新しくWindowを開く場合、事前にサイズや表示形式を統一しておくとか一斉指導の時にスムーズに行える。

(エ) フォルダなどの階層構造の理解やコピー・移動・削除などの技能習得には練習用のファイルを用いて実際に行うことが有効である。その際、大切なアイコンなどを削除しないように注意してもらう必要がある。

(オ) I M Eでの文節変更の練習では「わたしはいしゃです」と入力し「私は医者です」あるいは「私歯医者です」と変換させる方法がよく知られている。

(カ) O Sの基本理解と基本操作は、十分な時間を確保する必要がある。

#### ウ インターネットの基礎に関して

(ア) ブックマークやお気に入りの理解は、事前にそれらの内容を削除しておくとか理解されやすい。

(イ) 受講者に関心のある話題を扱ったリンク集を用意し、そのリンクをたどってもらうのもWebページに対する意欲を高める一手段である。

(ウ) サーチエンジンを用いた検索の実習では、サーチエンジンの構造、検索の意義、キーワードの選定、絞り込みの方法などの順で、ステップごとに説明を加えながら進めることが大切である。

(エ) メールの実習を行う前に、受信用・送信用領域などを初期化しておくことが大切である。

(オ) メール宛先を記入する場合、英数文字による直接入力になっていることを確認するよう促す。

#### (4) 発展的内容

##### ア 授業活用の研修について

入門編を終えた段階で、さらにスキルアップの研修に取り組むことよりも、それまで身に付けたスキルを利用した授業活用の研修が重要である。なぜなら、スキルアップには限りがないこと、また授業活用の際、自分が必要とするスキルが何であるかが見えてくるからである。

授業活用の研修では、計画、実践、評価のサイクルを踏まえることが重要である。評価の際には、教科教育の視点と情報教育の視点を区別することが大切である。

##### イ コンピュータのスキルについて

入門編に続く初任者向けの校内研修では次のような項目が考えられる。これらはさほど時間を必要としないものも多く一斉研修でなく、内容によっては個別研修として取り組むことも可

能である。また、デジタルカメラなどの周辺機器やTV会議システムなどの新しい通信機器などの使用法や活用方法の研修内容も考えられる。

パソコンの基本操作に関して ・ショートカットの作成 ・写真やイラストなどの編集 ワードプロソフトに関して ・表の作成やグラフの表示 ・はがきの表面や裏面の作成 ・文書のHTML形式保存 メールに関して ・CCとBCCの使い分け ・アドレス帳の作成 ・メールのアカウント登録 Webページに関して ・Webページの作成	・アプリケーションソフトのインストール ・図の作成や編集 ・差し込み印刷 ・住所録の作成 ・アドレス帳の利用 ・メールのパスワードの変更
--	---

#### ウ サーチエンジンを用いた情報検索の実習について

情報活用の実践力の一つに、様々な場面で必要な情報をサーチエンジンを使って収集する力がある。

そこで、サーチエンジンの使い方の研修に取り組む際の資料を下に示した。「調べたい事柄」を必要な情報とし、「検索に用いる言葉」を情報を探すキーワードとして収集する。本来キーワードは情報を探す人自身が考えるべきであるが、初心者用向けの研修ではキーワードを提示して進める方が適切といえる。初心者向けの研修としては、サーチエンジンで求める情報に容易にたどり着けることが達成感を味わう鍵となるからである。

発展的な研修では、情報の信頼性を高めるために、複数の情報源で確かめることが大切であることも、例を挙げて示して欲しいことである。

次の例を全部検索するには、1時間から3時間程度の時間を要する。

問題	調べたい事柄	検索に用いる言葉の例
1	京都府の人口	国勢調査 京都府の人口
2	京都府のホームページのタイトル名は	京都府
3	正多面体は何種類あるか	正多面体の種類
4	ヒラメとカレイのちがいは	ヒラメ カレイ
5	サケとマスの違い	サケ マス 違い
6	「ごんぎつね」という作品の作者	ごんぎつね
7	落花生の生産高が最も多い都道府県	落花生 収穫量
8	国道162号線の起点と終点	国道一覧
9	京都府で一番高い山の名前	都道府県 最高地点
10	京都府にある湖の名前	京都府 湖

11	火星にある衛星の名前	火星 衛星
12	京都府の木	都道府県の木 京都府
13	丹後半島の先端にある岬の名前	丹後半島 岬
14	静止衛星の高度	静止衛星 高度
15	世界で一番長い川の名前	世界一長い川
16	法隆寺の入場料(夢殿も含むセット)	法隆寺 入場料
17	日本産うなぎの産卵場所	うなぎ 産卵場所
18	モンシロチョウの天敵	モンシロチョウ 天敵
19	オオムラサキの写真	オオムラサキ 写真集
20	ギフチョウの写真	ギフチョウ 写真集
21	ササユリとヤマユリの分布状況	ササユリ ヤマユリ 分布
22	K2Kとは、何を調べる実験か	K 2 K
23	アラル海が消滅と言われている原因	アラル海
24	川端康成の主な作品	川端康成
25	るり渓少年自然の家の研修室(200人規模)1日の使用料金	るり渓少年自然の家
26	コンピュータウイルス「HAPPY99」の特徴	ウイルス情報 HAPPY99
27	ヤマセミの写真	野鳥写真集 ヤマセミ
28	アカショウビンの鳴き声	アカショウビン 鳴き声
29	ホンソメワケベラという魚の特徴	ホンソメワケベラ
30	紀州特産「南高梅」の語源	南高梅 語源

データベースを見つけて、その中で検索するもの

31	京都から近鉄奈良まで近鉄特急で行くときの料金	駅名入力 ==> 京都 近鉄奈良
32	名神で、京都南インターから関ヶ原までの、普通車の通行料金	高速道路 料金
33	山形県酒田市丸沼の郵便番号	郵便番号検索
34	若者用語：目力(めぢから)の意味	新語辞典 ==> 目力
35	京都の用語：「はんなり」の意味	国語辞典 ==> はんなり

## 参考サイト

- 『中教審第一次答申第3部第3章(情報化と教育)』  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/12/chuuou/toushin/960701.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/12/chuuou/toushin/960701.htm)
- 『情報化の進展に対応した初等・中等教育における情報教育の推進等に関する調査研究協力者会議の第一次報告及び最終報告』  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/002/toushin/971001.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/002/toushin/971001.htm)  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/002/toushin/980801.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/002/toushin/980801.htm)
- 『教育の情報化プロジェクト報告』  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/11/12/991210b.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/11/12/991210b.htm)
- 『学習指導要領』  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shuppan/sonota/990301.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shuppan/sonota/990301.htm)
- 『文化庁 著作権～新たな文化のパスワード～』  
<http://www.bunka.go.jp/8/VIII.html>

- 6 『社団法人著作権情報センター』  
<http://www.cric.or.jp/>
- 7 『社団法人日本教育工学振興会』  
<http://www.japet.or.jp/>
- 8 『財団法人コンピュータ教育開発センター』  
<http://www.japet.or.jp/>
- 9 『国立教育政策研究所』  
<http://www.nier.go.jp/>
- 10 『財団法人日本情報処理開発協会中央情報教育研究所』  
<http://www.cait.jipdec.or.jp/>